

令和5年10月23日

令和5年

第10回教育委員会定例会会議録

大田区 教育委員会室

令和5年10月23日（月曜日）午後2時から

1 出席委員（6名）

小 黒 仁 史		教育長
三 留 利 夫	委 員	教育長職務代理者
弘 瀬 知江子	委 員	
高 橋 幸 子	委 員	
深 澤 佳 己	委 員	
北 内 英 章	委 員	

2 出席職員（11名）

教育総務部長		今 井 健太郎
参事（教育施設担当）		河原田 光
教育総務課長		鈴 木 孝 司
教育施設担当課長		田 中 佑 典
副参事（教育地域力担当）		長 岡 誠
学務課長		大 竹 豊 和
指導課長		細 田 真 司
指導企画担当課長		木 下 健太郎
学校支援担当課長		鈴 木 啓 介
教育センター所長		早 田 由香吏
大田図書館長		後 藤 清

3 日程

日程第1 教育長の報告事項

~~~~~

(午後 2 時 00 分開会)

○教育長

それでは、ただいまから令和 5 年第 10 回大田区教育委員会定例会を開会いたします。  
本日は、傍聴希望者がおります。  
委員の皆様は傍聴許可を求めます。許可してよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○教育長

傍聴を許可いたします。

(傍聴者入室)

○教育長

大田区教育委員会傍聴規則第 7 条により、傍聴人は、議場における言論に対して批評を加え、または、拍手、その他の方法により公然と可否を表明することは禁止されております。ご協力をよろしくお願いいたします。

これより審議に入ります。本日の出席委員数は定足数を満たしておりますので、会議は成立しています。

まず、会議録署名委員に高橋委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。  
続いて、本日の日程第 1 について、事務局職員の説明を求めます。

○事務職員

日程第 1 は、「教育長の報告事項」でございます。

○教育長

本日は、学校の周年行事、中学校海外派遣結団式、中学校移動教室の視察の 3 点について、報告させていただきます。

まず、学校の周年行事ですが、10 月 14 日に西六郷小学校の 90 周年記念式典がありました。印象にたいへん残ったことは、西六郷小学校は、歌声が響く学校というのですか、その伝統を引き継いで、今も教育活動をされているということです。

昭和 30 年代に、西六郷少年少女合唱団が出来て、これは全国的にその活動が認められた、すばらしい合唱団ですけれども、現在はその指導をされていた鎌田先生の教え子の先生が、引き継いで合唱指導を続けています。今も、定期演奏会であるとか、そういうような活動も続けているのですけれども、そのほかにも、校内で合唱の指導であるとか、音楽の先生のほうで音楽会を開くなど、歌声を響かせることを校風にしています。

式典には、合唱団の卒業生、多分、六郷中学校の生徒じゃないかと思うのですけれども、式典の中でも歌を披露してくれました。「僕らの街は川っつち、えんとつだらけの町なんだ」という有名な歌ですね。それなんかを披露してくれました。歌詞の中でも、六郷の特色が出ているのかなと思います。

それで、非常に歌声は美しく、やはりああいう式典のときに子どもたちの歌というのは、感動を盛り上げますし、コロナの中でなかなか歌が歌えなかったというところがあるのですけれども、現在、歌が歌えるということは、すばらしいなと思いました。

次に、10月21日土曜日、松仙小学校の70周年記念式典がありました。式典の中で松仙小学校の歴史であるとか、そういうことが語られましたけれども、その式典の中で、金澤翔子さんの席上揮毫がございました。

金澤さんは、地域に住むダウン症という障害がある書家です。それで、「飛翔」という文字を大きな筆で書いておりました。子どもたちは、翔子さんの大きな筆を動かす迫力と勢いのある、そのすばらしい文字に感動していました。

また、翔子さんには、お母さんがいらして、その地域で散歩したりしているので、また見かけたら声をかけてくださいというようなお話もされていまして。このお母さんがたいへんすばらしい方で、翔子さんを育てていらっしゃる、そんなお話もしていただきました。

それから、翔子さんは、筆で書を書いた後も、マイケル・ジャクソンのダンスをご披露してくれました。帽子をかぶって、踊りを踊るのですけれども、最後には、帽子をぽんと投げて、楽しい雰囲気、その筆を動かしているときの翔子さんの真剣な迫力、また、一生懸命踊っている姿は、非常に对象的で、印象的です。

それで、この前、夏のわくわくスクールでも、久原小学校で翔子さんが、席上揮毫をしていただいて、お話を聞いたのですけれども、やはり翔子さんは、子どもたちに喜んでもらいたいという気持ちいっぱい、いろいろな人たちを喜ばせたいという純粋な思いでやっている、そういう姿が非常に印象的でした。

地域にはそういう方がいて、お話を聞いたりする機会があるということは、たいへん大切な得難い体験であるなと思いました。

学校には、それぞれの地域の人材であるとか、歴史があって、その地域の特色が輝き出されるような学校づくりをぜひ進めたいと思ったところです。

2点目の報告は、10月15日に中学校海外派遣の結団式がございました。今年は、11月3日から11月10日までの8日間です。4年ぶりに中学校生徒海外派遣が行われます。行き先は、アメリカのセーラム市とドイツのブレーメン市と変わりはないのですけれども、時期や期間は異なっております。例年とは違うということになっております。

先日の決断式には、保護者や中学校の先生、校長先生方もたくさん集まって、派遣の中学生を激励いたしました。久々の派遣ということで、準備も非常に大変だったと伺っておりますが、ぜひ中学生が、海外へ実際に訪れて、国際社会を肌で感じて成長の糧にいただければと思います。

最後のほうで一人一人の生徒さんが、英語での自己紹介をしていて、若干たどたどしいかなというところがありましたけれども、きっと海外での体験で自信と意欲、それをまた、さらに高めてほしいと思っています。

今年度は、向こうの学校も学期中なので、学校訪問をして、現地の生徒と英語で意見を交換する場も設けてもらっています。今、世界の様々な課題に関心を持ったりして、世界の人々と議論し、課題解決をできる人間に育ててほしいなと思いました。

羽田空港のある大田区は、世界の玄関口でございますので、子どもたちが世界に飛び立

っていくというような意欲も、さらに高めていきたいなと思っています。

最後の3点目は、先日、委員の皆様と一緒にきました移動教室についてです。1泊の視察でしたけれども、蒲田中学校の活動の様子、中学生の様子も見られて大変有意義でございました。

区内に住む中学生は、紅葉した山とか、そういう様子をほとんど見る機会もないのかなと、珍しい機会なのかなと思いました。八ヶ岳の裾野の紅葉、やはり日本の秋を感じる良い機会になったと思っています。

それから、夜の剣道場でやるレクリエーションです。生徒たちが楽しんで活動していました。新聞紙でタワーを立てるグループワークに、中学生なりに一生懸命取り組んでいました。

私の印象に残ったのは、やはり、校長先生の講評です。理科の専門の先生らしく、タワーが高くなった班の秘訣を、原理を使って説明してくれました。生徒は、なるほどと思ったのではないかと思います。

この新聞紙タワーの活動は、今求められている、主体的・対話的で深い学びということの一つの在り方を示しているのかなと思いました。タワーを高く立てるという課題に、子どもたちが積極的に、主体的に取り組んでいくこと、また、相談し合って対話を交わしながら知恵を出し合って、共同的に課題の解決を図ろうとしていることが見られました。

それから、体験を通したことで、三角形の構造といいますか、最後、校長先生の話にもありましたけれど、そういった知識や考えを深めたことが、たいへん良かったと思います。そういう意味でも、最後の校長先生の三角構造の講評は、とても良かったのではないかと思います。

さすが校長先生だと思いました。学習に対して教員が、その活動の意味づけとか、価値づけをできる専門的な視点力、そういうものをどの先生も持てると思っています。

この活動の中で欲を言えば、もう少しグループのタワーが立ってれば良かったなど。最後まで立っていたのは一つだったので、これは教材研究をもう少しして、新聞の数をもう少し増やすなりして、やったからには、自分たちのタワーはここまで立ったという達成感が持てれば良かったのかなと思っています。そういった教材研究が大事な情報だと、私は思いました。

何かご意見・ご質問がありましたら、お願いいたします。

### ○三留委員

先月の29日にありました、特別支援学級連合運動会は、午前中の小学校の部に参加いたしました。矢口西小学校の元気なこどもの挨拶から始まり、こどもの頑張りに、清々しい気分になりました。

特別支援学級の児童・生徒が一堂に集まる機会というのはそれほどなく、貴重な機会になったと思いました。4、5、6年生は、色別リレーをするのですが、数校で混合チームを組んで競い合っていました。他校の児童と交流したり協力したりして取り組むことは、貴重な体験になったと思います。

関係の先生方は、テープ貼りなどの事前の準備や調整など、大変なことが多いと思いますが、その甲斐あって、子どもたちにとってすばらしい機会になったのではないかと感

じました。

それから、教育長からもありましたけども、私も野辺山移動教室に参加いたしました。詳しくは教育長が述べた通りですが、レクリエーション、食事、室内の過ごす様子、レンジャーウォークなどを見て、「自然に親しむ」「より良い人間関係を築く」などのことをねらいとする集団宿泊的行事の大切さを感じました。

#### ○教育長

ほかにございますか。

#### ○高橋委員

4点報告します。

1点目は、教育長からもお話があったように、西六郷小学校の開校 90 周年記念式典です。こちらでは、地域の方からの記念品贈呈もあり、地域と共にある学校との印象が強く感じられました。西六郷少年少女合唱団のゲスト出演もあって、合唱部との合唱演奏や全員合唱は、とてもすばらしいものでした。

2点目は、糺谷小学校の運動会です。午前中の開催でしたが、最後の6年生の表現は、グループごとに力を合わせて一気に倒立させる演技があり、みんな、あーっという声が出るほど、圧巻なものでした。

3点目は、「こどもSOSの家」というのがありますが、その駆け込み訓練及び対応訓練見学がありました。こどもの見守り活動として登録していますが、初めての実施でした。糺谷地区の方が集まり、小学生が公園からステッカーを目印に、近くの事業協力員のもとに駆け込み、助けを求め、協力員は、安全確保、こどもからの事情聴取や110番通報、という流れでした。

まずは、落ち着いて対処するなど、今後の活動の参考になりました。

4点目は、蒲田中学校の野辺山移動教室の視察です。夕食はバイキングで、おかわりをする姿が頼もしく感じました。レクリエーション、レンジャーウォークなど、班行動が楽しそうでした。

班長会、室長会の話合いがされ、改善点を示し、移動教室を成功させようとする様子は、中学生らしいと感心しました。

#### ○教育長

ほかにございますか。

#### ○北内委員

私も10月19日から20日にかけて蒲田中学校の移動教室、野辺山に視察させていただきました。私たちは、19日の夕方に野辺山、帝産ロッジに到着し、翌20日午後に帰京するスケジュールでしたが、濃密に生徒・先生の様子を拝見させていただくことができました。天候にも恵まれて、ちょうど紅葉の季節でした。

夕食と朝食はビュッフェ形式で、食事も美味しく、特に高原野菜と乳製品が美味しく、生徒たちもお代わりしていたので、満足できたのではないかと思います。

夕食後、講堂でレクリエーションを行いました。教育長からもありましたが、新聞紙のタワーで高さを競うレクリエーションと折り紙の紙飛行機による飛距離を競うレクリエーションでした。生徒は、グループに分かれて、グループ内で相談しながら進めていました。生徒同士の関わり、協働を学べたのではないかと思います。

翌日は、朝6時半にキャンプ場に集まり、澄んだ空気の中で朝礼をしました。朝日がちょうど八ヶ岳にあたって、山肌の色をどんどん変化させていく様子が感動的でした。

その後、清泉寮でのレンジャーウォークでは、生徒はグループに分かれて、各グループ担当のガイドさんの話を聞きながら、自然の中を歩いて、自然環境について学びました。空気が美味しくて、芝生広場では走り出す生徒たちもいました。

今年度の移動教室は、1泊2日でした。生徒、先生にとっても忙しいスケジュールだったかもしれません。限られた時間の中でも、生徒みんな協力して、協働・自然環境を学べたと思います。思い出の一つになればと思っています。保護者の皆さんも安心いただけたらと思います。また、先生方には、感謝の気持ちしかありません。ありがとうございます。

次に、10月14日土曜日、西六郷小学校の開校九十周年記念式典と10月21日土曜日、松仙小学校の開校七十周年記念式典・祝賀会に出席させていただきました。

西六郷小学校では、地域をあげて合唱活動が盛んで、式典では、小学校合唱部とその卒業生も含む西六郷少年少女合唱団による発表が披露されました。心に響くすばらしい発表で、式典に花を添えてくれました。

また、松仙小学校では、式典は、1～4年生が各教室、5・6年生が体育館で参加し、厳かな空気の中、執り行われました。

6年生による合奏「ラプソディ・イン・ブルー」は、ソロパートも多く、難しい楽曲にも関わらず、立派に演奏しました。校長先生に伺うと、夏頃から朝練習を重ねてきたそうです。

式典終了後、書家、金澤翔子さんによる席上揮毫とダンスパフォーマンスが披露されました。静まり返った体育館で、児童たちの真剣なまなざしの中、「飛翔」と揮毫されました。松仙小学校、児童、関係者の更なる活躍を祈念されたそうです。

祝賀会は、場所をカムカム新蒲田に移し、和やかな空気の中、執り行われました。オーボエ奏者で、アーティスト「いきものがかり」のバック奏者でもある松仙小学校卒業生の三木サトルさんによる「JAZZ LIVE」が披露されました。アンコールを含め全6曲を演奏してくださり、会を盛り上げてくださいました。

西六郷小学校と松仙小学校の周年記念式典の厳かな空気は、児童を成長させ、また、地域の方々が見守ってくださっている、自分たちも地域の一員であるということを実感できる大切な行事であると思いました。

記念式典・祝賀会の開催にあたってご尽力をくださった校長先生・教職員、実行委員長・委員、PTA会長・役員・保護者、地域、関係者の皆様に感謝申し上げます。

## ○教育長

ほかにございますか。

## ○深澤委員

私も移動教室にご一緒させていただきました。様子は、もう今までお話しされたとおりでありますが、印象的だったのは、教育長がおっしゃったように、校長先生のお話が非常に的確であったことです。

レクリエーションのタワーの話も印象的でしたが、2日目に、美しの森からハイキングに子どもたちが行く予定になっており、その美しの森というのは、八ヶ岳の山々の入り口であって、1万年前は富士山よりも高かったのだということを校長先生のお話で初めて知りました。

子どもたちも、えーっという感じで聞いており、これから登る直前でのお話で、そういうところから、自然への興味であるとか、長野や山梨というその地域への興味であるとか、そういうのが引き出されていくのではないかと思いました。とてもよいお話をなさる校長先生だなと思って聞いておりました。

それと、教育長がおっしゃったタワーですが、子どもたちに新聞紙が与えられて、それを使って、グループで一つのタワーを作りました。どこのグループが一番高いタワーを作れるかというのを、みんなで協働しながら頑張ってみようというような企画だったのでですね。

それで、今、教育長がおっしゃったような、とても高いタワーが出来たのです。途中でぽきっと折れてしまって、残念なグループもありました。私はどのグループが高くできるかな、というくらいの感覚で見えていましたが、このレクリエーションを通して子どもたちに達成感を味わわせてあげたいと考えるところが、教育者として必要な資質だと思いましたし、これからの先生方には研究していただきたい部分だと思って聞いていました。そういうところに気付ける教育長みたいな方が、よい教育者であろうと思って、教育長のお話を伺っていました。

## ○弘瀬委員

私も9月29日の連合運動会に出席いたしました。午前中は三留委員が参加され、私は午後からの中学生の部に参加してまいりました。各学校約20名の子どもたちが10校集まったの運動会は、小学校よりも迫力があつたと思います。

すごく感激したのは、リレーでのバトンタッチが非常にうまくできたということです。先生方のご苦勞もあるかと思いますが、本人たちの自信にもつながり良かったと思っております。

それから、ソーラン踊りと言うのでしょうか、10校全員が踊ることはできなくて、前半と後半に分かれて5校ずつ見せてもらいました。どこの学校もすばらしく、頑張った子どもたちの姿がとても印象的でした。ほかの学校と交流することは、子どもたちの励みになると思いますので、今後とも大変でしょうが続けて行ってほしいと思いました。

次に、10月19日の視察に同行させていただきました。夕食のバイキングは、とても品数が多くて、子どもたちも楽しめたと思います。

また、先ほどからお話が出ているように、レクリエーションは、私も楽しませていただきました。折り紙で折った飛行機を飛ばし飛距離を競うものでした。子どもたちが、夢中になって友達と話し合いながら工夫して飛行機を折っていました。新聞紙を使ってのタワ



一作成は、どのようにしたら高いタワーが作れるのかを一生懸命考えて作っていました。良いところまでできていたのに途中で折れたり、なかなか高くならなったり、がっかりした子どもたちもたくさんおりました。

総評で、スカイツリーは底辺が三角形になっていることを説明してくれました。上に伸ばすためには底辺が三角形になっていることで安定して上に高く立たせることができるという校長先生のお話に子どもたちも感心して聞いていました。

翌日のレンジャーウォークでは、いろんな植物、木などの説明があり、葉っぱを1枚取って、切って、その匂いを嗅いだりしながら探索をしていました。子どもたちにいろんなことを教えてくれた隊員に感謝していました。子どもたちも非常に多くのことが学べたと思います。

短い期間でしたが子どもたちとの楽しい時間を過ごすことができました。まだまだ不自由なことが多いと思いますが、一刻も早く2泊3日の移動教室に移行できればよいと思いました。

最後に、具合の悪い子が何人か出ていました。どの子どもも、大したことはありませんでした。頭痛を訴えた子どもは、気圧の影響、前日の不眠で頭痛の症状が出たと思っております。すぐに保健の先生が対応してくれて良くなっていました。あとは、腹痛の子どももいました。その子は普段から便秘症で事前の健診でも、排便していくように指導があったようですが、排便がうまくいかなくて途中でお腹が痛くなってしまったようです。排便で症状は改善しています。もう一人は、軽い捻挫でした。全員、特に大きな問題もなく、その後みんなに合流して楽しんでいるとの報告がありましたので、こちらもほっとしました。

#### ○教育長

ほかに、ご意見・ご質問は、よろしいでしょうか。

それでは、本日はこれもちまして、令和5年第10回教育委員会定例会を閉会させていただきます。

令和5年 第10回 教育委員会 定例会 10月23日(月) 午後2:00～

教育委員会室

<教育長の報告事項>

<部課長の報告事項>

教育総務部長

参事（教育施設担当）

教育総務課長

教育施設担当課長

副参事（教育地域力担当）

副参事（施設調整担当）

学務課長

指導課長

指導企画担当課長

学校支援担当課長

教育センター所長

幼児教育センター所長

大田図書館長

令和5年10月23日

令和5年第10回教育委員会定例会日程

日程第1 教育長の報告事項